

衆議院議員(宝塚・伊丹・川西市)

いちむら 浩一郎

こういちろう



PRESS MINSHU

ジャブジャブ通信 vol.21 2007年6月30日号 号外

兵庫第6区版
(宝塚市 伊丹市 川西市)
(毎月15日発行)
民主党プレス民主編集部
〒100-0014
東京都千代田区永田町1-11-1
電話03-3595-9988(代表)
press@dpj.or.jp
http://www.dpj.or.jp

NPO議連を結成！ 党過半数議員の加入

名称は「真のNPO 制度をつくる議員連盟」

六月二十二日(金)、「真のNPO 制度を考える議員連盟」の設立総会を開催しました(名称は「つくる議連」に変更)。
この議員連盟は、これまで民主党に向けて、私が訴えてきた「民の公」の社会を作るための制度作りを側面から支援することを目的としています。

昨年から正式に始まった議論
昨年六月、党内にNPO制度を考える作業チーム(鈴木克昌座長)を発足して以降、会合やヒアリングを



(上段) 会議の様相 (下段) 記者会見に臨む

行い、結果として私がお示した私案(既報)を「評価いただき、追認していただく形となりました」。

それを受け、今年の五月からは党内財政金融部門会議で非営利法人に関する税制の議論を、そして内閣部門会議で非営利法人そのものの議論を推し進めていただいております。

六月に入り両部門会議で「了承をいただいたため、二十日「明日の内閣」の閣議に中間報告を鈴木座長にさせていただきました。残念ながら「テーマが広範にすぎる」等ということ、中間報告にとどまり、党としての正式決定には至りませんでした。

議員連盟立ち上げを決意

閣議での法案審議は二十日で終わつたため、目標としていた通常国会での法案提出は叶いませんでしたが、これを機会に非営利法人法についての議論を深め、より広く賛同者を募るため議員連盟を設立することにしました。

翌二十一日から賛同者を募り、二十二日の第一回総会までに、時間の制約上衆議院議員だけのお声掛けであったにも関わらず五十七名の方が入会を了承していただきました。これは民主党衆議院議員百十一名の過半数を超えるものです。

翌週二十八日(木)に第二回会議を開き(入会六十二名)、大畠章宏会長など役員を選任。同時にこの「議連が目指すもの」を提案、了承されました。

「真のNPO制度をつくる議員連盟」が目指すもの

これまで私たちは、株式会社など営利を目的とした事業以外の分野(ここでは「公」と称します)は国や自治体が行うものと思ってきました。

残念ながら、介護や環境問題など「公」の充実がますます必要となる分野において、国や地方財政が逼迫する折、この先どれだけの充実が見込めるか疑問視せざるを得ません。民間の非営利団体による「公」活動の重要性は増すばかりです。

ところが特定非営利活動法人(いわゆるNPO法人)などは、煩雑な資格審査をパスして認証されたとしても、活動資金の調達が容易でないため、設立後、活動を縮小したり開店休業状態に陥る法人も少なくないのが実情です。

そこで「民の公」活動を充実させていく方針を明確にし、そのための制度作りを行っていきます。その際の具体的な柱は以下の通りです。

一 「非営利法人」という概念を民法に位置づけます

二 全ての非営利法人を包括的にまとめ、国際的基準に合致させます

三 非営利法人の活動資金を激増させる寄附税制改革等を行います

つじやすひろ 「辻泰弘」を励ます北阪神地区総決起集会開く！



「皆様とともに頑張りぬきます！」と辻泰弘参議院議員

熱いご支援に感謝！

六月二十二日（金）、『辻泰弘』を励ます北阪神地区総決起集会を、伊丹市の「いたみホール」において、約八百名の参加者のもと開催させていただきました。

最初に主催者として私が「たくさんの皆様にお集り頂きありがとうございます。この参議院選挙は政権交代に向けた最大のチャンスです。責任ある投票が求められます。『政治とは生活である』と訴える辻さんをご支援ください。」と御礼とご挨拶をさせていただきました。

続いて、東京より駆けつけていただいた、耐震偽装問題などに取組んでおられる馬淵澄夫衆議院議員に、「私は六人の子供と両親、

義理の母と生活しています。小さい家族にも多くのルールがあるように国家には当然ルールがあります。今の自民党はルールすら守っていません。良識のある辻さんをこの兵庫から再び参議院へ送り返してください。」との激励の言葉をいただきました。

また、梶原康弘前衆議院議員、北条勝利連合兵庫会長からも熱い激励を賜りました。

さらに、地元の藤原保幸伊丹市長も御来賓としてご出席いただき、「中・高・大の同窓でもあり、友人としてのエールを送ります。辻さんのご健闘をお祈りいたします。」とご挨拶を賜りました。

次第に会場が盛り上がりつつ、中、辻泰弘参議院議員が挨拶に立たれ、「私は命はてるまで、皆様とともに頑張りぬきます。共生の世界、公正な社会、また格差なき社会の実現を目指します。」と、熱気に満ちた力強い決意を表明されました。

辻泰弘参議院議員の決意表明で会場が最高潮に盛り上がったところで、清宮豊連合北阪神地域協議会議長のご発声で、会場皆なで「ガンバロー」三唱を行い、集会が締めくくられました。

募集しています

いちむら浩一郎を応援する会

今の政治に満足していますか？このまま続けますか？いちむら浩一郎はしがらみを断ち、政治を国民の手に取り戻します。

いちむら浩一郎とともに日本を変えていきましょう。

広報掲示板の設置

市村浩一郎のポスター、各種合案内などを街角の皆様にお知らせする掲示板を、所有する建物や壁に設置して下さる方を募集しています。

「日本の洗濯」 ジャブジャブの由来

「日本を今一度洗濯致し申し候こと」

これは坂本龍馬が姉「乙女」に宛てた手紙の一節です。

日本は国も地方も破綻寸前の財政状況、相変わらずの景気の低迷、介護・年金問題、雇用不安、サラリーマンを狙い撃ちした増税、福祉切り捨て、教育の荒廃、八方塞がりの外交・・・数え上げたらきりが無いほど社会は閉塞状況にあります。

まさに今、日本に必要なのは坂本龍馬が百年前に姉に送った言葉にほかなりません。

古いしがらみを断ち切れず弱い者にしわ寄せしている社会状況にある日本を、今一度洗濯し直す時期に来ているのです。



いちむら浩一郎事務所

お気軽にお立ち寄りください

党員・サポーター、民主党パーティのお申し込みは、下記事務所までお願いいたします

【東京事務所】〒100-8981 東京都千代田区永田町 2-2-1
衆議院第一議員会館 502 号室
TEL 03(3508)7292 FAX 03(3508)3502

【地元事務所】いちむら浩一郎を応援する会
民主党兵庫県第6区総支部
〒665-0035 兵庫県宝塚市逆瀬川2-6-2
TEL 0797(76)5166 FAX 0797(76)5122

<http://www.javjav.com/> info@javjav.com

